令和4年第1回防府市議会定例会会議録（その1）

○令和4年2月24日（木曜日）

○議事日程

令和4年2月24日（木曜日） 午前10時 開会

- 1 開 会
- 2 会期の決定
- 3 議席の変更
- 4 会議録署名議員の指名
- 5 総合交通体系調査特別委員会の中間報告
- 6 議案第 1 号 令和3年度防府市一般会計補正予算（第7号）
- 7 議案第 2 号 令和3年度防府市競輪事業特別会計補正予算（第2号）
- 議案第 3 号 令和3年度防府市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）
- 議案第 4 号 令和3年度防府市と場事業特別会計補正予算（第1号）
- 議案第 5 号 令和3年度防府市駐車場事業特別会計補正予算（第1号）
- 議案第 6 号 令和3年度防府市交通災害共済事業特別会計補正予算（第1号）
- 議案第 7 号 令和3年度防府市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）
- 議案第 8 号 令和3年度防府市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）
- 8 議案第 9 号 令和3年度防府市水道事業会計補正予算（第1号）
- 議案第10号 令和3年度防府市工業用水道事業会計補正予算（第1号）
- 議案第11号 令和3年度防府市公共下水道事業会計補正予算（第1号）
- 9 議案第12号 工事請負契約の締結について
- 議案第13号 工事請負契約の締結について
- 議案第14号 工事請負契約の締結について
- 10 議案第15号 山口県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び同組合の規約の変更について
- 議案第16号 山口県市町総合事務組合の財産処分について
- 11 議案第17号 防府市基金の設置、管理及び処分に関する条例中改正について
- 12 議案第18号 非常勤職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例等中改正について
- 13 議案第19号 防府市国民健康保険条例の一部を改正する条例中改正について

- 14 議案第 2 0 号 防府市駐車場設置及び管理条例の廃止について
- 15 推薦第 1 号 人権擁護委員候補者の推薦について
- 16 報告第 1 号 専決処分の報告について
- 報告第 2 号 専決処分の報告について
- 17 報告第 3 号 契約の報告について
- 18 報告第 4 号 変更契約の報告について
- 19 市長施政方針演説
- 20 議案第 2 1 号 令和 4 年度防府市一般会計予算
- 21 議案第 2 2 号 令和 4 年度防府市競輪事業特別会計予算
- 議案第 2 3 号 令和 4 年度防府市国民健康保険事業特別会計予算
- 議案第 2 4 号 令和 4 年度防府市と場事業特別会計予算
- 議案第 2 5 号 令和 4 年度防府市青果市場事業特別会計予算
- 議案第 2 6 号 令和 4 年度防府市交通災害共済事業特別会計予算
- 議案第 2 7 号 令和 4 年度防府市介護保険事業特別会計予算
- 議案第 2 8 号 令和 4 年度防府市後期高齢者医療事業特別会計予算
- 22 議案第 2 9 号 令和 4 年度防府市水道事業会計予算
- 議案第 3 0 号 令和 4 年度防府市工業用水道事業会計予算
- 議案第 3 1 号 令和 4 年度防府市公共下水道事業会計予算
- 23 議案第 3 2 号 防府市障害の特性に応じたコミュニケーション手段の理解及び
利用の促進に関する条例の制定について
- 24 議案第 3 3 号 防府市創業・交流センター設置及び管理条例の制定について
- 25 議案第 3 4 号 防府市役所出張所設置条例等中改正について
- 26 議案第 3 5 号 防府市個人情報保護条例中改正について
- 27 議案第 3 6 号 防府市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び職員の育児休
業等に関する条例中改正について
- 28 議案第 3 7 号 防府市暴走行為等の根絶の促進に関する条例中改正について
- 29 議案第 3 8 号 防府市消防団員及び水防団員の報酬及び費用弁償条例中改正に
ついて
- 30 議案第 3 9 号 防府市消防団員等公務災害補償条例中改正について
- 31 議案第 4 0 号 防府市国民健康保険条例中改正について

○本日の会議に付した事件

○出席議員（25名）

1番	河村孝君	2番	田中健次君
3番	山田耕治君	4番	吉村祐太郎君
5番	松村学君	6番	久保潤爾君
7番	森重豊君	8番	石田卓成君
9番	牛見航君	10番	梅本洋平君
11番	三原昭治君	12番	村木正弘君
13番	高砂朋子君	14番	和田敏明君
15番	宇多村史朗君	16番	藤村こずえ君
17番	曾我好則君	18番	青木明夫君
19番	橋本龍太郎君	20番	河杉憲二君
21番	安村政治君	22番	田中敏靖君
23番	今津誠一君	24番	清水力志君
25番	上田和夫君		

○欠席議員

なし

○説明のため出席した者

市長	池田豊君	副市長	森重豊君
教育長	江山稔君	代表監査委員	末吉正幸君
上下水道事業管理者	河内政昭君	総務部長	熊野博之君
人事課長	松村訓規君	総合政策部長	石丸泰三君
地域交流部長	能野英人君	生活環境部長	入江裕司君
健康福祉部長	藤井隆君	産業振興部長	白井智浩君
土木都市建設部長	石光徹君	入札検査室長	山根淳子君
会計管理者	寺畑俊孝君	農業委員会事務局長	國本勝也君
監査委員事務局長	田中洋子君	選挙管理委員会事務局長	森田俊治君
消防長	米本静雄君	教育部長	杉江純一君

○事務局職員出席者

議会事務局長 藤井 一郎 君 議会事務局次長 廣中 敬子 君

午前10時 開会

○議長（上田 和夫君） ただいまから、令和4年第1回防府市議会定例会を開会いたします。

定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

会期の決定

○議長（上田 和夫君） 会期についてお諮りいたします。

今期定例会の会期は、本日から3月24日までの29日間としたいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 御異議ないものと認めます。よって、今期定例会の会期は、本日から3月24日までの29日間と決定いたしました。

議事日程につきましては、お手元に配付しております日程に基づいて進行したいと思いますので、よろしく御協力のほどお願い申し上げます。

議席の変更

○議長（上田 和夫君） 議席の変更を議題といたします。

さきの議会運営委員会において、議席の変更についてお諮りし、決定を見ましたので、議席番号及び氏名を局長から報告させます。

○議会事務局長（藤井 一郎君） それでは、御報告申し上げます。

1 番	河 村 議 員	2 番	田中健次議 員
3 番	山 田 議 員	4 番	吉 村 議 員
5 番	松 村 議 員	6 番	久 保 議 員
7 番	森 重 議 員	8 番	石 田 議 員
9 番	牛 見 議 員	10 番	梅 本 議 員
11 番	三 原 議 員	12 番	村 木 議 員
13 番	高 砂 議 員	14 番	和 田 議 員
15 番	宇多村 議 員	16 番	藤 村 議 員
17 番	曾 我 議 員	18 番	青 木 議 員

19番	橋本議員	20番	河杉議員
21番	安村議員	22番	田中敏靖議員
23番	今津議員	24番	清水議員
25番	上田議長		

以上でございます。

○議長（上田 和夫君） それでは、恐れ入りますが、ただいま決定いたしました議席にそれぞれ御着席いただきますようお願いいたします。

暫時休憩といたします。

午前10時 2分 休憩

午前10時 3分 開議

○議長（上田 和夫君） それでは、休憩を閉じて会議を再開いたします。

会議録署名議員の指名

○議長（上田 和夫君） 本日の会議録署名議員を御指名申し上げます。17番、曾我議員、18番、青木議員、御兩名をお願い申し上げます。

総合交通体系調査特別委員会の中間報告

○議長（上田 和夫君） この際、総合交通体系調査特別委員会から、審査の過程について中間報告したい旨の申出がありましたので、これを許します。河杉特別委員長。

〔総合交通体系調査特別委員長 河杉 憲二君 登壇〕

○総合交通体系調査特別委員長（河杉 憲二君） おはようございます。

去る2月9日に総合交通体系調査特別委員会を開催いたしましたので、その概要について御報告を申し上げます。

今回は、公共交通及びデマンドタクシー等の現状について、及び地域の実情に応じた交通サービスの検討についての2項目にわたり執行部から説明を受け、質疑等を行いました。

まず、1項目めの公共交通及びデマンドタクシー等の現状について、執行部からコロナ禍における中国運輸局管内の交通事業者の状況及び市内の鉄道・乗合バス・タクシーの輸送人員の推移、切畑及び玉祖のデマンドタクシーの運行概要等について説明がございました。

説明に対する主な質疑等を申し上げますと、「新型コロナウイルスの影響で収益が悪化したバス事業者に対し、国や県から補助があるのか」との質疑に対し、「令和2年度で申

し上げますと、市内を運行するバス事業者に対し、国から減収補填特例措置として、約1,400万円が直接補助されております。併せて、県が協調補助という形で、同じく約1,400万円を補助しております」との答弁がございました。

また、「市と路線バス事業者が協議する中で、路線バスに対する問題点などをどのように考えているのか」との質疑に対し、「1点目として、路線バスの便の最適化が考えられます。調査等の結果を踏まえ、引き続き路線バス事業者と検討してまいります。2点目として、利用促進という点において、市として小学校でのバスの乗り方教室の実施や、バスの半額券の配布などを行っております。引き続き、利用促進に努めてまいります」との答弁がございました。

次に、2項目めの地域の実情に応じた交通サービスの検討について、執行部から、運賃助成、路線バスダイヤの変更、デマンドタクシー等のこれまでの取組と地域の主体的な移動手段の取組の促進について等の説明がございました。

本項目に対する主な質疑を申し上げますと、「65歳以上の高齢者の路線バス運賃をゼロにするなど、思い切ったことを実施してはどうか」との質疑に対し、「現在、公共交通の核となる路線バス・タクシーの維持、デマンドタクシーの運行、バス・タクシー運賃助成、これら3本柱として維持し、さらに今後は、より個々のニーズに合った新しい仕組みを地域の皆様と一緒に議論し、地域の主体的な交通手段の取組を促進してまいりたいと考えております」との答弁がございました。

以上をもちまして、総合交通体系調査特別委員会の中間報告とさせていただきます。

○議長（上田 和夫君） ただいまの特別委員会の中間報告に対し、質疑を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） よろしいですか。

以上で、総合交通体系調査特別委員会の中間報告を終わります。

議案第1号令和3年度防府市一般会計補正予算（第7号）

○議長（上田 和夫君） 議案第1号を議題といたします。

理事者の補足説明を求めます。市長。

〔市長 池田 豊君 登壇〕

○市長（池田 豊君） 議案第1号令和3年度防府市一般会計補正予算（第7号）について御説明申し上げます。

今回の補正予算は、16か月予算として、令和4年度当初予算と一体的に編成しており、臨時特別給付金や新型コロナウイルス対策などを講じるとともに、国の補正予算による経

済対策等を活用し、当初予算から前倒し可能な事業の予算を措置するほか、決算見込み等に基づく増減を計上しており、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ16億8,915万5,000円を増額し、補正後の予算総額を510億4,210万円といたしております。

次に、継続費の補正につきましては、6ページの第2表にお示しいたしておりますように、桑山中学校北校舎長寿命化改良事業を追加するとともに、基地周辺障害対策事業について、総額及び年割額を変更するものでございます。

次に、繰越明許費の補正につきましては、7ページから9ページまでの第3表にお示しいたしておりますように、青少年科学館設備整備事業ほか34件について、翌年度へ予算を繰り越すものでございます。

次に、債務負担行為の補正につきましては、10ページの第4表にお示しいたしておりますように、三田尻中関港、港湾整備事業負担金に係る2件を追加するものでございます。

次に、地方債の補正につきましては、11ページの第5表にお示しいたしておりますように、防災対策事業ほか17件に係る限度額を決算見込み等によりまして変更するものでございます。

それでは、歳入歳出補正予算の内容につきまして、お手元の3月補正予算（案）の概要により、主なものを御説明いたします。

5ページをお開きください。

子育て世帯臨時特別給付金支給事業についてです。

国の方針に基づき、離婚等により受給できなかったひとり親世帯に対し、臨時特別給付金を支給することとし、1,000万円を計上いたしております。

6ページをお開きください。

保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業についてです。

感染症への対応など、最前線で働く保育士等の処遇改善を図るため、民間保育所等が行う賃金改善に伴う経費を補助することとし、9,000万円を計上いたしております。

また、新型コロナウイルスワクチン追加接種事業についてです。

国の方針に基づき、3回目接種の前倒しや、5歳から11歳の子どもへの接種を実施することとし、1億円を計上いたしております。

8ページをお開きください。

次に、国補正に対応した事業でございます。いずれも令和4年度当初予算から、一部を前倒しする事業でございます。

まず、転出・転入手続ワンストップ化事業についてです。

マイナンバーカード所有者が、オンラインでの転出届や転入予約が行えるよう、住基システム等の改修を行うこととし、８０８万３，０００円を計上いたしております。

また、９ページから１４ページの土木費関係では、四ノ楨三ノ楨線や栄町藤本町線の整備のほか、道路や橋りょうなどの改修等を行うもので、合わせて２億８１０万円を計上いたしております。

また、１５ページから１８ページの教育費関係では、屋内運動場天井等落下防止や外壁改修などの施設整備とともに長寿命化改良工事を行うもので、合わせて２億５，８５９万６，０００円を計上いたしております。

このほか、１９ページの保育施設等感染症対策事業につきましては、対象となる施設等が行う感染拡大防止対策のための衛生用品や備品等の購入に係る経費、合わせて７，６６０万円を計上いたしております。

なお、ただいま御説明いたしました各事業の財源としましては、国庫支出金や地方債などにより対応させていただいております。

最後に、主な基金の状況についてです。

まず、財政調整基金につきましては、令和２年度決算に基づく繰越金の２分の１相当額を積立金として計上しております。

次に、減債基金につきましては、国の地方財政対策により措置された後、年度の普通交付税算定額６億３，８６４万２，０００円を含む、８億２，８３５万８，０００円を積立金として計上しております。

次に、ふるさと振興基金につきましては、公益財団法人山口・防府地域工芸・地場産業振興センターの解散に伴う清算金相当額１億１，０５８万９，０００円を積立金として計上いたしております。

次に、防府市成長再生推進基金につきましては、総合計画が描く将来像の早期実現に必要な事業や新たな財政需要等に対応するため新たに設置することとし、１億５，０００万円を積立金として計上しております。

以上、議案第１号につきまして御説明申し上げます。よろしく御審議のほどお願いを申し上げます。

○議長（上田 和夫君） 本案に対する質疑を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） よろしいですか。質疑を終結してお諮りいたします。本案については、なお審査の要があると認めますので、所属常任委員会に付託したいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 御異議ないものと認めます。よって、議案第1号については、予算委員会に付託と決しました。

議案第2号令和3年度防府市競輪事業特別会計補正予算（第2号）

議案第3号令和3年度防府市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）

議案第4号令和3年度防府市と場事業特別会計補正予算（第1号）

議案第5号令和3年度防府市駐車場事業特別会計補正予算（第1号）

議案第6号令和3年度防府市交通災害共済事業特別会計補正予算（第1号）

議案第7号令和3年度防府市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）

議案第8号令和3年度防府市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）

○議長（上田 和夫君） 議案第2号から議案第8号までの7議案を一括議題といたします。

理事者の補足説明を求めます。市長。

〔市長 池田 豊君 登壇〕

○市長（池田 豊君） 議案第2号から議案第8号までの7議案につきまして、一括して御説明を申し上げます。

まず、1ページの議案第2号令和3年度防府市競輪事業特別会計補正予算（第2号）についてです。

4ページの歳入におきましては、インターネット販売などによる車券売上げの伸びが見込みを上回ることとなったことから、車券発売金収入の増額を計上いたしております。

また、6ページから7ページの歳出におきましては、車券発売金収入の増額等に伴う払戻金などとともに、競輪場施設整備基金積立金6億円の補正を行っております。

なお、歳入歳出の収支差を予備費で調整いたしております。

次に、9ページの議案第3号令和3年度防府市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）、27ページの議案第4号令和3年度防府市と場事業特別会計補正予算（第1号）、35ページの議案第5号令和3年度防府市駐車場事業特別会計補正予算（第1号）、43ページの議案第6号令和3年度防府市交通災害共済事業特別会計補正予算（第1号）、51ページの議案第7号令和3年度防府市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）、67ページの議案第8号令和3年度防府市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）の計6会計につきましては、決算見込み等に基づく補正を行い、その収支差につきましては、予備費や一般会計からの繰入金等で調整いたしているものでございます。

以上、議案第2号から議案第8号までの7議案について御説明申し上げました。よろしく御審議のほどお願いを申し上げます。

○議長（上田 和夫君） ただいまの補足説明に対して、一括して質疑を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） いいですか。質疑を終結してお諮りいたします。ただいま議題となっております7議案については、なお審査の要があると認めますので、所属常任委員会に付託したいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 御異議ないものと認めます。よって、議案第2号については産業建設委員会に、議案第3号から議案第8号までの6議案については教育民生委員会にそれぞれ付託と決しました。

議案第 9 号令和3年度防府市水道事業会計補正予算（第1号）

議案第10号令和3年度防府市工業用水道事業会計補正予算（第1号）

議案第11号令和3年度防府市公共下水道事業会計補正予算（第1号）

○議長（上田 和夫君） 議案第9号から議案第11号までの3議案を一括議題といたします。

理事者の補足説明を求めます。上下水道事業管理者。

〔上下水道事業管理者 河内 政昭君 登壇〕

○上下水道事業管理者（河内 政昭君） 議案第9号、議案第10号及び議案第11号につきまして、一括して御説明申し上げます。

まず、議案第9号令和3年度防府市水道事業会計補正予算（第1号）について御説明申し上げます。

今回の補正は、決算見込みに基づき、収入及び支出の増減を計上するものでございます。

初めに、予算第2条に定めております業務の予定量につきましては、お示ししてありますとおり、変更するものでございます。

予算第3条に定めております、収益的収入及び支出の予定額のうち、収入につきましては、他会計負担金等の減額を見込んでおり、収益的収入全体では179万6,000円の減額を計上いたし、支出におきましては、資産減耗費等の減額を見込んでおり、収益的支出全体では、1億1,552万8,000円の減額を計上いたしてあります。

次に、予算第4条に定めております、資本的収入及び支出の予定額のうち、収入につきましては、構築物売却による増額を見込む一方、企業債借入額等の減額を見込んでおりま

す。

資本的収入全体では、1億5,153万5,000円の減額を計上いたし、支出におきましては、構築物購入による増額を見込む一方、入札差金等に伴う建設改良費等の減額を見込んでおり、資本的支出全体では、2億5,066万8,000円の減額を計上いたしております。

なお、資本的収支不足額の補填財源につきましても、それぞれ変更するものでございます。

第5条につきましては、予算第5条に定めております企業債の限度額を変更するものでございます。

第6条につきましては、重要な資産の取得及び処分の内容をお示しするものでございます。

次に、議案第10号令和3年度防府市工業用水道事業会計補正予算（第1号）について御説明申し上げます。

補正予算書13ページにお示しいたしておりますように、本会計につきましても、決算見込みに基づく補正をするものでございます。

予算第3条に定めております、収益的収入及び支出の予定額のうち、収入につきましては、雑収益の減額を見込んでおり、220万9,000円の減額を計上いたし、支出におきましては、動力費等の減額を見込む一方、消費税及び地方消費税等の増額を見込んでおり、収益的支出全体では、941万6,000円の減額を計上いたしております。

次に、予算第4条に定めております、資本的収入及び支出の予定額のうち収入につきましては、構築物売却による増額を見込んでおり、1,696万円の増額を計上いたし、支出におきましては、構築物購入による増額を見込んでおり、資本的支出全体では、3,755万5,000円の増額を計上いたしております。

なお、資本的収支不足額の補填財源につきましても、それぞれ変更するものでございます。

第4条につきましては、重要な資産の取得及び処分の内容をお示しするものでございます。

次に、議案第11号令和3年度防府市公共下水道事業会計補正予算（第1号）について御説明申し上げます。

補正予算書21ページにお示しいたしておりますように、本会計につきましても、決算見込みに基づく補正をするものであり、予算第2条に定めております業務の予定量につきましては、お示ししておりますとおり、変更するものでございます。

予算第3条に定めております、収益的収入及び支出の予定額のうち収入につきましては、一般会計負担金の増額を見込む一方、消費税及び地方消費税還付金等の減額を見込んでおり、収益的収入全体では、5,048万1,000円の減額を計上いたし、支出におきましては、消費税及び地方消費税の増額を見込む一方、減価償却費等の減額を見込んでおり、収益的支出全体では、2,745万9,000円の減額を計上いたしてしております。

次に、予算第4条に定めております、資本的収入及び支出の予定額のうち収入につきましては、国庫補助金の増額を見込む一方、企業債借入額の減額を見込んでおり、資本的収入全体では、2億3,260万円の減額を計上いたし、支出におきましては、入札差金等に伴う建設改良費等の減額を見込んでおり、資本的支出全体では、2億1,803万2,000円の減額を計上いたしてしております。

なお、資本的収支不足額の補填財源につきましても、それぞれ変更するものでございます。

第5条につきましては、予算第6条に定めております企業債の限度額を変更するものでございます。

以上、御説明申し上げました各会計における令和3年度補正予算の詳細につきましては、補正予算実施計画以下の附属書類でお示しいたしているところでございます。

よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

○議長（上田 和夫君） ただいまの補足説明に対し、一括して質疑を求めます。2番、田中健次議員。

○2番（田中 健次君） 議案の2ページ、これで重要な資産の取得及び処分は次のとおりとするということが、水道事業会計のほうで出ております。こちらのほうは処分ですね。それから、議案の13ページ、これは工業用水道事業会計補正予算で、これは取得という形で、重要な資産の取得及び処分という形で出ております。

いずれも内容は浄水池でありますので、これまで水道事業で持っていた構築物を工業用水のほうを買うというような中身だろうと思うんですが、そういうことで間違いはないのか。

それから、これについて、もう少し詳しい説明をお願いしたいと思います。

○議長（上田 和夫君） 上下水道事業管理者。

○上下水道事業管理者（河内 政昭君） 御質問にお答えします。

浄水池につきましては、今、議員おっしゃったとおり、上水道にある浄水池を工業用水道事業のほうに売却をして、工業用水道事業のほうで、要するに購入するということになります。

これで、工業用水道事業のほうの浄水池はこれを基に、工水の水を給水するということ

になりまして、水道のほうにつきましては、新たに浄水池を設けまして、それを基に給水を始めていくということになります。

以上でございます。

○議長（上田 和夫君） 2番、田中健次議員。

○2番（田中 健次君） 1つのことは分かったんですが、これはどこの浄水池ということになるわけでしょうか。

○議長（上田 和夫君） 上下水道事業管理者。

○上下水道事業管理者（河内 政昭君） すみません、これは地神堂水源地になります。

○議長（上田 和夫君） よろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）ほかにもございますか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 質疑を終結してお諮りいたします。ただいま議題となっております3議案については、なお審査の要があると認めますので、所属常任委員会に付託したいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 御異議ないものと認めます。よって、議案第9号から議案第11号までの3議案については産業建設委員会に付託と決しました。

議案第12号工事請負契約の締結について

議案第13号工事請負契約の締結について

議案第14号工事請負契約の締結について

○議長（上田 和夫君） 議案第12号から議案第14号までの3議案を一括議題といたします。

理事者の補足説明を求めます。市長。

〔市長 池田 豊君 登壇〕

○市長（池田 豊君） 議案第12号から議案第14号までの工事請負契約の締結について、一括して御説明申し上げます。

この3議案は、令和3年度9月補正予算で御承認をいただき、令和3年度から令和6年度までの継続事業として施工いたします、防府市新庁舎（庁舎棟・福祉棟）建設工事の請負契約の締結についてお諮りするものでございます。

お手元の参考資料にお示ししておりますとおり、制限付一般競争入札を行いました結果、建築主体工事につきましては、株式会社熊谷組・藤本工業株式会社・澤田建設株式会社・

山陽建設工業株式会社共同企業体と、電気設備工事につきましては、中電工・大海電機・日生電機共同企業体と、機械設備工事につきましては、九電工・三起設備総業・ながと設備共同企業体と、それぞれ契約を締結しようとするものでございます。

よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

○議長（上田 和夫君） ただいまの補足説明に対し、一括して質疑を求めます。2番、田中健次議員。

○2番（田中 健次君） 今頃になって、ちょっとこういう質問をするのも場違いの点があるかもしれませんが、この場しかないと思いますので、御容赦願いたいと思うんですが。

議案第12号の資料の中で6ページ、建設工事配置図というものが示されております。

それで、庁舎棟については、文化財の発掘という形の事業をやりました。それで、その後、2号館、3号館解体をされて、それから、この議会棟と2号館との連絡橋も外されて、きれいな更地になったわけですが、こうして見ると、いわゆる福祉棟の建設場所については、これまで駐車場であったり、あるいはプレハブ的な建物というような形であったと思うんですが、そういうところで言うと、ここの発掘調査をしておかないと、この議案が通れば、すぐ工事にかかるということになると思いますので、この福祉棟に関する発掘の関係はどういう考えだったのか、ちょっとお伺いしたいと思います。

○議長（上田 和夫君） 総合政策部長。

○総合政策部長（石丸 泰三君） 発掘の関係についてお答えをいたします。

まず、このたびの庁舎建設に関する発掘でございますけれども、民間の事業と違いました、市が行う事業でございますので、これ公共工事というジャンル分けになります。

公共工事ということになりますと、指導するところが県の教育委員会ということになります。県の教育委員会と今まで、ここの発掘についてどうしようかということ相談とか協議を行ってきました、ここの場所につきましては、工事立会という方法でいきたいと思いますということになりました。それは既存の建物でありますとか、地下にいろいろ構造物がありまして、文化財的にもかなり傷められているだろうというようなことも考えられましたし、発掘の有効面積も少ないということで、試掘もしていないということもございまして、工事立会ということになったところでございます。

○議長（上田 和夫君） 2番、田中健次議員。

○2番（田中 健次君） 工事立会ということで、工事をやりながら、そういった重要なものが何か出てくれば、庁舎棟のそこでは、かなり大きな流木というのか、そういった木が出てきましたけれども、そういった際には、きちっとまた調査をしていただきたいということだけ要望しておきたいと思います。

○議長（上田 和夫君） ほかにございますか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） よろしいですか。質疑を終結してお諮りいたします。ただいま議題となっております3議案については、委員会付託を省略したいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 御異議ないものと認めます。よって、一括して討論を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 討論を終結してお諮りいたします。ただいま議題となっております3議案については、これを可決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 御異議ないものと認めます。よって、議案第12号から議案第14号までの3議案については原案のとおり可決されました。

議案第15号山口県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び同組合の規約の変更について

議案第16号山口県市町総合事務組合の財産処分について

○議長（上田 和夫君） 議案第15号及び議案第16号の2議案を一括議題といたします。

理事者の補足説明を求めます。市長。

〔市長 池田 豊君 登壇〕

○市長（池田 豊君） 議案第15号山口県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び同組合の規約の変更について並びに議案第16号山口県市町総合事務組合の財産処分について、一括して御説明申し上げます。

まず、議案第15号につきましては、玖西環境衛生組合の解散により、令和4年3月31日限りで、同組合を山口県市町総合事務組合から脱退させることに伴い、関係地方公共団体と協議して、山口県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数を減少し、及び同組合の規約を変更することについてお諮りするものでございます。

次に、議案第16号につきましては、玖西環境衛生組合を山口県市町総合事務組合の事務を共同処理する団体から脱退させることから、これに伴う財産処分についてお諮りをするものでございます。

よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

○議長（上田 和夫君） ただいまの補足説明に対して、一括して質疑を求めます。ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 質疑を終結してお諮りいたします。ただいま議題となっております2議案については、委員会付託を省略したいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 御異議ないものと認めます。よって、一括して討論を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 討論を終結してお諮りいたします。ただいま議題となっております2議案については、これを可決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 御異議ないものと認めます。よって、議案第15号及び議案第16号の2議案については原案のとおり可決されました。

議案第17号防府市基金の設置、管理及び処分に関する条例中改正について

○議長（上田 和夫君） 議案第17号を議題といたします。

理事者の補足説明を求めます。市長。

〔市長 池田 豊君 登壇〕

○市長（池田 豊君） 議案第17号防府市基金の設置、管理及び処分に関する条例中改正について御説明申し上げます。

本案は、地球温暖化対策やデジタル化など、今後、加速化が求められている成長及び再生に向けた施策を推進するため、将来への備えとして新たに基金を設置しようとするものでございます。

よろしく御審議のほどお願いを申し上げます。

○議長（上田 和夫君） 本案に対する質疑を求めます。2番、田中健次議員。

○2番（田中 健次君） ただいまの説明、あるいは、議案書に書かれている中身だけでは、どういう形に使うのか、いささか具体的でないと思います。現時点で基金の充当対象例とすれば、どういうものを考えておられるのか、お答え願いたいと思います。

○議長（上田 和夫君） 総合政策部長。

○総合政策部長（石丸 泰三君） お答えいたします。

今後の地球温暖化対策とかデジタル化の進展、そうしたアフターコロナを見据えた地域経済の再生に向けた施策を推進したいという趣旨におきまして、例えばでございますけど、

総合計画が描く将来像を前たぐりで行っていくというための施設等の整備、それから、今言いましたカーボンニュートラルでありますとか、デジタル化といったところ。

さらには、例えば児童・生徒のタブレット端末更新とか、一どきに多くの費用を要するようなものに対して、多少機動的にそれを充当していくというようなことも、御相談しながら進めてまいりたいという趣旨でございます。

○議長（上田 和夫君） ほかにございますか。14番、和田議員。

○14番（和田 敏明君） この基金の金額なんですけど、ゆとりがあれば積み立てていくというような方針だと思います。決して悪いものではないと思うんですけど、例えば目標額みたいなことはあるんでしょうか。もしあれば教えてください。

○議長（上田 和夫君） 総合政策部長。

○総合政策部長（石丸 泰三君） 特に目標額は、今のところは設定をしておりません。

説明をいたしましたように、施策に対する機動的な対応ということでございますので、あまり多くを積み立ててしまっているという状態では、いかがなものかなというふうには思っております。

○議長（上田 和夫君） いいですか。ほかにございますか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 質疑を終結してお諮りいたします。本案については、委員会付託を省略したいと思いますけど、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 御異議ないものと認めます。よって、討論を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 討論を終結してお諮りいたします。本案については、これを可決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 御異議ないものと認めます。よって、議案第17号については原案のとおり可決されました。

議案第18号非常勤職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例等中改正について

○議長（上田 和夫君） 議案第18号を議題といたします。

理事者の補足説明を求めます。市長。

〔市長 池田 豊君 登壇〕

○市長（池田 豊君） 議案第18号非常勤職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例等中改正について御説明申し上げます。

本案は、人事院の国家公務員給与の改定の勧告に準じて、職員等の給与を改定しようとするものでございます。

内容につきましては、一般職の職員の期末手当について、年間に0.15月分を減ずるもの、並びに議員及び市長等の期末手当について、年間で0.1月分を減ずるものでございます。

なお、令和3年度の引下げに相当する額につきましては、本年6月に支給する期末手当において、減額の調整を行うことといたしております。

よろしく御審議のほどお願いを申し上げます。

○議長（上田 和夫君） 本案に対する質疑を求めます。24番、清水議員。

○24番（清水 力志君） 議案の内容をちょっと見ますと、これ実質引下げという形になると思うのですが、これ実際どのぐらいの額が下がるのか、この辺の数字を教えてくださいませんか。

○議長（上田 和夫君） 総務部長。

○総務部長（熊野 博之君） 御質問にお答えいたします。

期末手当の人勧準拠で減額するものでございますが、影響額は、一般職員の1人頭の平均で申しますと、令和4年の6月支給で言いますと、約2万5,000円出ます。

それと、6月の調整のほうですが、これが約5万円、一般職員の平均でございます。

それと、12月の支給も影響が出ますんで、これも職員1人頭、約2万5,000円出ます。

それで、影響額トータルでございますが、市の全体で申しますと、議員さんとか全て入れますと、年間で、6月調整額及び人勧の6月と12月で影響した分、トータルで申しますと、約1億円近いものが減額になる予定でございます。

以上でございます。

○議長（上田 和夫君） いいですか。14番、和田議員。

○14番（和田 敏明君） 基本的に、市の方針としては、人事院勧告に従うというような方向性だと思うんですが、令和2年の第1回の定例議会と令和2年の第5回の臨時議会において、給与改定に伴って、職員の給料が上がるというようなことがありましたが、その際には、やっぱり職員のモチベーションが上がるからだというふうにおっしゃられています。

そうすると、やっぱり減額となると、ちょっとモチベーションが下がるんじゃないかと

というような思いは致しておるところでございますが、これ組合のほうは、どういうふうにおっしゃっているんですか。お伺いいたします。

○議長（上田 和夫君） 総務部長。

○総務部長（熊野 博之君） お答えします。

組合との労使合意につきましては、実は今年の2月9日に団体交渉を行いまして、合意に至っております。期末手当の改定についての合意に至っております。

それで、市として、これまで国の人事院勧告に準拠してきたことを御説明して、合意に至っております。

以上でございます。

○議長（上田 和夫君） ほかにございますか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） いいですか。質疑を終結してお諮りいたします。本案については、委員会付託を省略したいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 御異議ないものと認めます。よって、討論を求めます。24番、清水議員。

○24番（清水 力志君） ただいま上程されております、議案第18号非常勤職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例等改正につきましては、反対の立場を表明いたします。

このたびの改正は、御説明にもございましたように、人事院の国家公務員給与の改定の勧告に準じて期末手当を引き下げる内容となっております。

御存じのように、国や地方の非現業の公務員は、労働基本権が大きく制約をされておりますが、その代償措置として、地方公務員の給与などは職員の職務の複雑さ、あるいは困難さ及び責任の度合いに基づいて、人事院が勧告する仕組みが取られております。

現在、新型コロナウイルスの感染が拡大する中で、市の職員の皆様は、これまで感染防止に対する対応や、子育て支援給付金やクーポン券などの配布などなど、またそれらへの対応、また農業・商業・観光業においては、補償や給付金などで市民との対応に追われ、日常業務でも職員数が足りない中、コロナ禍で業務量は大幅に増大をいたしております。市民の命と健康、暮らしを必死に守っている市の職員の奮闘に対して、今回の期末手当の引下げは容認できません。

さらに、公務員賃金は、その地域の賃金水準の基準となっておりまして、それを引き下げるということは、今後、民間にも波及し、コロナ禍からの経済回復にとっても悪影響を

及ぼすことは明らかでございます。地域経済にとっても影響は大きいものがあり、容認しがたいものがございます。

また、市当局におかれましては、新型コロナウイルス感染拡大を最小限に食い止めるために、また、その最前線に立つ市職員の待遇改善、人員増など積極的に取り組まれることを要望いたしまして、討論とさせていただきます。

以上です。

○議長（上田 和夫君） ほかにございますか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 討論を終結してお諮りいたします。本件については、反対の意見もありますので、起立による採決といたします。

議案第18号については、これを可決することに賛成の議員の起立を求めます。

〔賛成者 起立〕

○議長（上田 和夫君） 起立多数でございます。よって、議案第18号については原案のとおり可決されました。

議案第19号防府市国民健康保険条例の一部を改正する条例中改正について

○議長（上田 和夫君） 議案第19号を議題といたします。

理事者の補足説明を求めます。市長。

〔市長 池田 豊君 登壇〕

○市長（池田 豊君） 議案第19号防府市国民健康保険条例の一部を改正する条例中改正について御説明申し上げます。

本案は、令和3年12月の市議会定例会において議決を得ております、防府市国民健康保険条例の一部を改正する条例について、所要の改正を行おうとするものでございます。

内容につきましては、未就学児に係る国民健康保険料の被保険者均等割額の軽減措置について、その算定における端数処理を明確化するものでございます。

よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

○議長（上田 和夫君） 本案に対する質疑を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 質疑を終結して、お諮りいたします。本案については、委員会付託を省略したいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 御異議ないものと認めます。よって、討論を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 討論を終結して、お諮りいたします。本案については、これを可決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 御異議ないものと認めます。よって、議案第19号については、原案のとおり可決されました。

議案第20号防府市駐車場設置及び管理条例の廃止について

○議長（上田 和夫君） 議案第20号を議題といたします。

理事者の補足説明を求めます。市長。

〔市長 池田 豊君 登壇〕

○市長（池田 豊君） 議案第20号防府市駐車場設置及び管理条例の廃止について御説明申し上げます。

本案は、防府市営中央駐車場につきまして、民間の運営手法を活用し、効率的な利用促進と利便性の向上を図るため、同施設の設置に係る条例を廃止して、市営駐車場事業を終了し、併せて駐車場事業特別会計を廃止しようとするものでございます。

よろしく御審議のほどお願いを申し上げます。

○議長（上田 和夫君） 本案に対する質疑を求めます。5番、松村議員。

○5番（松村 学君） 本条例の廃止につきましては、イオン防府店と一体利用をして、市民の利便性をさらに図っていくということで、これについては、異論はございませんが、確認をさせていただけたらと思います。

先日の勉強会でもありましたが、図書館については、最初の1時間と合わせて2時間無料と、まちなか交流推進施設の講座の利用については、最大3時間までということでございます。

地域協働支援センターについては、どうなのか、何か全然こういった措置がされていないという話を聞いたんですけど、その辺についての御回答と併せて、これに付随してより詳しい御説明をお願いいたします。

○議長（上田 和夫君） 地域交流部長。

○地域交流部長（能野 英人君） 駐車場の利用に際しての地域協働支援センターについてでございます。

地域協働支援センターも、基本的には貸し館がメインなんですけど、その中の一部、市民活動支援センターとして、NPO法人等を登録されれば無償で使用できるスペースと会議

室等がございます。また、親子ふれあい広場につきましても、広く市民の方に開放を、地域協働支援センターの事業として、市民活動支援センターの事業としてされております。この部分につきまして、同様に1時間の無料券、プラス1時間を考えております。

以上です。

○議長（上田 和夫君） ほかにございますか。2番、田中健次議員。

○2番（田中 健次君） ちょっと確認で、今の御答弁、私、分からなかったところがあるんですが、貸し館の部分と、それから登録団体の分と、両方とも、図書館と同じような形になるのか、それとも、そこのところがどういうふうな、まちなか交流施設と同様になるのか、どちらと同様になるんですか。

○議長（上田 和夫君） 地域交流部長。

○地域交流部長（能野 英人君） すみません。口が足りなかったかもしれません。

有料の貸し館の部分については、基本的に民間の方とか、多くの方にお貸ししているんですが、その部分については、あくまで有料と、1時間無料のままでございます。1時間無料で、その後の料金は頂くという格好でございます。

先ほど申し上げましたのは、市民活動支援センターとして利用される方々につきまして、その後の1時間ほど無料券を差し上げるという格好になります。

以上です。

○議長（上田 和夫君） 2番、田中健次議員。

○2番（田中 健次君） まちなか交流推進施設の講座利用は最大3時間まで無料ということですが、まちなか交流推進施設、1階のほうです。これも貸し館的な、そういったところがあるわけですが、市民団体とか、そういう場合には、これは有料になるんですか。

これまで、公民館活動的なところで、文化福社会館で公民館活動という位置づけで、会議室借りるのは無料というようなところもあったと思うんですが、それについても貸し館であれば、無料だけれども、貸し館ですよ、その場合には、やっぱり有料になるんですか。

○議長（上田 和夫君） 教育部長。

○教育部長（杉江 純一君） お答えいたします。

ルルサス1階でございますけれども、市の講座に関しましては、2時間程度の講座が多いですから、その前後合わせまして、最大3時間ということで考えておまして、貸し館等の部分につきましては、1時間無料ということで、1時間の無料券とか、2時間無料券をお出しするということは考えておりません。

以上でございます。

○議長（上田 和夫君） 2番、田中健次議員。

○2番（田中 健次君） これまでは、文化福社会館で、地域の活動という形で、あそこの会議室など借りるときには、無料の扱いになっておりました。貸し館として。

引き続きそれはルルサスの1階で新しく変わられて、無料になるということですが、そうなると図書館を利用される方は、プラス1時間は無料だけれども、ルルサスの1階、自治会だとか、そういう形で使われる方は、全て1時間だけしか無料でなくて、全てあとは有料になるということになると、これまでも図書館利用者はお金払っていたわけですが、図書館のほうは、その辺を少し、1時間無料券をくださるということですが、やはり自治会だとか、そういういろんな市民団体が公民館活動の一環としてやる場合は、これはせめて図書館並みに1時間の無料券を発行しないと、これはまた新たな不満が出てくることにならないかと思うんですが、ぜひ、これはまだ時間があると思いますので、この辺再検討、今のような考え方では、ちょっと納得がいかないと思いますので、再検討いただくように要望しておきます。

○議長（上田 和夫君） 産業振興部長。

○産業振興部長（白井 智浩君） 駐車場経営いたします、防府地域振興株式会社が予定しておりますけれども、基本的にはそこが無料券を出していただく形で、今のお尋ね、有料の形で、今の状況で文化福祉センターとして、有料で借りれるときには当然有料だと。ただいわゆる公共が無料で、今の地域団体とかということは、会社としたら無料券を出していただいてというような方向で、検討しておるところでございます。

以上でございます。（発言する者あり）

文化福祉センターを使われるときには、同様に1時間追加というようなことで、サービスの低下を招かない形で、駐車場経営をしていきたいと思っております。

以上です。

○議長（上田 和夫君） ほかにございますか。24番、清水議員。

○24番（清水 力志君） この議案というのは、駐車場事業を廃止するという事なんですけれども、これ確認なんです、駐車場の土地は市の所有で、駐車場管理や運営は民間が行っていくということよろしいでしょうか。

○議長（上田 和夫君） 産業振興部長。

○産業振興部長（白井 智浩君） お答えいたします。

防府地域振興株式会社が市から借り受けて、民間として駐車場経営をしていきたいと考えております。

以上でございます。

○議長（上田 和夫君） 24番、清水議員。

○24番（清水 力志君） 分かりました。これまで、契約して駐車場を借りている方がいらっしまったと思うんですが、その方の今後の契約、これはどういうふうになっているんでしょうか。

○議長（上田 和夫君） 産業振興部長。

○産業振興部長（白井 智浩君） 今、個別にそれぞれ調整させていただいて、ルルサス防府のほう側に移っていただく方であるとか、イオンの屋上に移って、安いんで、そっちという方もいらっします。個別に対応させていただいております。

いずれにいたしましても、4月中旬から開始しますが、イオンと一体利用をにらんだ、大規模な工事も計画しておりますので、その工事期間の扱いも含めて、個別に、皆様方に御了解をいただいたところでございます。

以上でございます。

○議長（上田 和夫君） ほかにございますか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 質疑を終結して、お諮りいたします。本案については、なお審査の要があると認めますので、所属常任委員会に付託したいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 御異議ないものと認めます。よって、議案第20号については、教育民生委員会に付託と決しました。

推薦第1号人権擁護委員候補者の推薦について

○議長（上田 和夫君） 推薦第1号を議題といたします。

理事者の補足説明を求めます。市長。

〔市長 池田 豊君 登壇〕

○市長（池田 豊君） 推薦第1号人権擁護委員候補者の推薦について御説明申し上げます。

本件は、人権擁護委員のうち、林公彦氏、永田信明氏が来る6月30日をもって任期満了となりますので、人権擁護委員候補者を推薦するに当たり、人権擁護委員法の規定により議会の御意見をいただくため、提案するものでございます。

永田委員につきましても、令和元年から、本市の人権擁護委員として御尽力をいただきました。今日までの御労苦に対し、深く感謝の意を表する次第でございます。

林委員につきましては、引き続き委員として推薦するとともに、新たに山口泰資氏を委員として推薦するものでございます。

いずれの方も、お手元の参考資料にお示ししておりますとおり、豊富な知識と経験をお持ちであることから、人権擁護委員の候補者として適任であると考えております。

御賛同をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

○議長（上田 和夫君） 本件に対する質疑を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 質疑を終結して、お諮りいたします。本件については、委員会付託を省略したいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 御異議ないものと認めます。よって、討論を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 討論を終結して、お諮りいたします。本件については、これを同意することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 御異議ないものと認めます。よって、推薦第1号については、これに同意することに決しました。

報告第1号専決処分の報告について

報告第2号専決処分の報告について

○議長（上田 和夫君） 報告第1号及び報告第2号の2議案を一括議題といたします。

理事者の補足説明を求めます。市長。

〔市長 池田 豊君 登壇〕

○市長（池田 豊君） 報告第1号及び報告第2号の専決処分の報告について一括して御説明申し上げます。

本件は、いずれも議会の委任による専決処分をすることができる事項に基づき、損害賠償の額を決定したものでございます。

まず、報告第1号につきましては、職員がクリーンセンターの駐車場に車両を駐車しようとした際、駐車中の相手方の車両に接触させ、損傷させたものでございます。

次に、報告第2号につきましては、市役所1号館玄関前駐車場において、相手方が車両を駐車しようとした際、駐車場に設けた勾配のため、通常に比べて高い位置にあった車止めにより相手方の車両が接触し、当該損傷させたものでございます。

いずれの事案につきましても、このたび示談が成立いたしましたので、これを専決処分したものでございます。

以上、御報告申し上げます。

○議長（上田 和夫君） ただいまの補足説明に対し、一括して質疑を求めます。14番、和田議員。

○14番（和田 敏明君） すみません。報告第2号のほうなんですけど、ちょっと私の頭が固いのか、駐車場に設けた勾配のため、通常より高い位置にあった車止めに相手方の車両が接触して、当該車両が損傷したものの、どちらが悪いというようなことなんですか。

○議長（上田 和夫君） 総務部長。

○総務部長（熊野 博之君） 御質問にお答えいたします。

ただいまの件につきましては、車止めが通常駐車場のフラットな位置があって、車止めの位置がそのフラットの位置より若干高い位置に施工、傾斜が後ろのほうについていて、それを車が侵入して車の下部にその車止めが接触した。そういう事故でございます。

この責任といえますか、今回の場合、市と施工者と管理者、それぞれに連帯した責任があると思っております。

以上でございます。

○議長（上田 和夫君） 14番、和田議員。

○14番（和田 敏明君） そうすると、最初ある程度、車の車高とか想定されて設置されていなかったということなんですかね。

○議長（上田 和夫君） 総合政策部長。

○総合政策部長（石丸 泰三君） その辺の駐車場に関する勾配に関して、立面ですけれども、技術的な指針とかガイドラインというのは世の中に存在しなくて、平面上の確認しかできないということで確認をしましたが、照らすものが平面図しかないという状態でございます。

○議長（上田 和夫君） 14番、和田議員。

○14番（和田 敏明君） 分かりました。

この事故はもう戻りませんが、市の公共施設と全体をちょっと見直してみて、今後このようなことがないようにケアしていただきたいということを申し添えて終わります。

○議長（上田 和夫君） ほかにございますか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 以上で、報告第1号及び報告第2号を終わります。

報告第3号契約の報告について

○議長（上田 和夫君） 報告第3号を議題といたします。理事者の補足説明を求めます。市長。

〔市長 池田 豊君 登壇〕

○市長（池田 豊君） 報告第3号契約の報告について御説明申し上げます。

本件は議決事件に該当しない契約及び財産の処分についての報告に関する条例第3条第1項の規定により御報告申し上げますのでございます。

報告いたします契約はお手元にお示しいたしておりますとおりでございます。

防府市一般廃棄物収集運搬業務8コース委託契約及び防府市一般廃棄物収集運搬業務10コース委託契約につきましては、本市の下水道の整備等に伴い、し尿収集運搬業務の減少などの影響を受ける市内のし尿処理業者を支援するため、下水道の整備等に伴う一般廃棄物処理業等の合理化に関する特別措置法、いわゆる合特法に基づき策定し、県知事の承認を受けております防府市合理化事業計画において、その措置の対象としております事業者と締結したものでございます。

次に、防府市子育て応援クーポン券作成・換金等業務委託契約につきましては、防府市内共通商品券発行事業を行っており、本事業と同様の商品券の作成・換金等業務についての経験を持つ防府市商工会議所と締結したものでございます。

次に、し尿処理施設維持管理運転業務委託契約、防府市立松崎小学校給食調理等一部業務委託契約、防府市立新田小学校給食調理等一部業務委託契約、防府市立右田小学校給食調理等一部業務委託契約及び防府市学校給食センター調理等業務委託契約につきましては、それぞれ入札により落札者と決定いたしました事業者と締結したものでございます。

これをもちまして、報告に代えさせていただきます。よろしくお願い申し上げます。

○議長（上田 和夫君） 本件に対する質疑を求めます。2番、田中健次議員。

○2番（田中 健次君） 今報告がありました中の5番以降の給食調理の業務委託について質問をしたいと思うんですが、入札ということですから当然業者さんが変わるということもあり得るわけですが、できれば低い価格で同じ業者さんが取っていただいたほうがそれぞれの現場に慣れておるので、安心感はあるわけですが。今回のことについては、業者さんは前と同じになるのか、変更があるのか、この辺についてお伺いしたいと思います。

○議長（上田 和夫君） 教育部長。

○教育部長（杉江 純一君） お答えします。

松崎小、それから新田小、右田小は業者のほうは変わっておりません。学校給食センターに関しましては、業者のほうが変わっております。

以上でございます。

○議長（上田 和夫君） 2番、田中健次議員。

○2番（田中 健次君） 分かりました。小学校のほうは変わってないということですが、センターのほうが変わったということで。ということになると、業者さんとすれば3代目ということになると思います。1番最初の業者さんが2番目の業者さん変わったときに、新しく委託される時には試食会というのがあって、最近はコロナで中止をされることが多いわけですが、その際に調理員さんの責任者、受ける業者さんの責任者が出てこられました。その方は初代の業者さんの副責任者が2代目の責任者になったということで、そのスタッフのそういうお話を聞いて少し安心をしたわけですが、この辺について業者さんともよく教育委員会は連携を取って、まるっきり新しい施設になって、そこに勤められる職員の方も総入れ替えみたいな形になるとまた大変なトラブルということになるかどうか分かりませんが、そういうことの基になるのではないかと思うので、よく連携を取っていただきたいと思います。

それから、ちょっと分からないんですが、松崎小学校、新田小学校と比べて右田小学校が規模でいけば小さいわけですが、契約金額はむしろ右田小学校のほうが大きくなっておりますが、これはどういうところに要因があるのか、説明をお願いしたいと思います。

○議長（上田 和夫君） 教育部長。

○教育部長（杉江 純一君） 申しわけございませんけれども、数字をちょっと持ち合わせておりません。

○議長（上田 和夫君） 教育部長。

○教育部長（杉江 純一君） 学校内に配送があるかどうかということで変わってきております。

以上です。

○議長（上田 和夫君） よろしいですか。3番、山田議員。

○3番（山田 耕治君） すみません、今の質問の中で、防府市の学校給食センターが、業者さんが変わるというお話でありました。今、防府市の給食センターは子どもたちの食育も含めて天然塩を使用していただいております。山口県の最進の塩だったのですかね。そういう教育委員会の思いというのを今後変わられる業者の方に伝えていただけるのか。その辺の考え方を少し教えてください。

○議長（上田 和夫君） 教育部長。

○教育部長（杉江 純一君） 塩については、今後とも継続してなるべく使っていきたいというふうに考えております。

○議長（上田 和夫君） いいですか。ほかございますか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 以上で、報告第3号を終わります。

報告第4号変更契約の報告について

○議長（上田 和夫君） 報告第4号を議題といたします。

理事者の補足説明を求めます。上下水道事業管理者。

〔上下水道事業管理者 河内 政昭君 登壇〕

○上下水道事業管理者（河内 政昭君） 報告第4号変更契約の報告について御説明申し上げます。

本案は議決事件に該当しない契約及び財産の処分についての報告に関する条例第3条第1項の規定により、令和3年1月6日に締結いたしました公共下水道築造（西浦支線）第1工区工事請負契約に係る変更契約につきまして御報告申し上げるものでございます。

報告いたします契約は、お手元にお示しいたしておりますとおり、契約金額を変更したものでございます。

これをもちまして、報告に代えさせていただきます。よろしくお願い申し上げます。

○議長（上田 和夫君） 本件に対する質疑を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 以上で報告第4号を終わります。

市長施政方針演説

○議長（上田 和夫君） これより、市長の施政方針演説を受けます。市長。

〔市長 池田 豊君 登壇〕

○市長（池田 豊君） 令和4年度を迎えるに当たり、今後の市政運営について私の考えを御説明申し上げます。

私が平成30年6月に市長に就任し、市政をお預かりして3年8か月が経過いたしました。この間最大の懸案事項であった新庁舎の建設場所について、市議会の御理解の下、いち早く方向性を示すことができ、第5次防府市総合計画「輝き！ほうふプラン」に掲げる新庁舎建設事業をはじめとした諸施策を市議会や市民の皆様と一体となり着実に進めることができていることに対しまして心から感謝を申し上げます。

こうした中、年明け以降、若年層を中心に想定を超えるスピードで新型コロナウイルス感染症が急拡大したことから、1月26日から28日まで全市立小学校一斉臨時休業とす

るなど、子どもの安全・安心を第一に必要な措置を講じてまいりました。

現在実施しております3回目のワクチン接種につきましては、順調に進んでおり、これに加え、5歳から11歳までの子どもを対象とするワクチン接種につきましても、国・県及び医師会・歯科医師会・薬剤師会の方々の御協力の下、しっかりと取り組むこととしております。

また、安全・安心の拠点となる新庁舎につきましては、いよいよ本館棟及び福祉棟の建設工事に着手いたします。このような中、県におきましては市議会とともに要望いたしました防府警察署の市役所敷地への移転に関連する予算や、新庁舎の福祉棟に移転する予定の山口健康福祉センター防府支所を山口健康福祉センター防府保健所に改組する議案が山口県議会2月定例会に上程される予定でございます。

本格化する行政ゾーンの形成に向けて、引き続きしっかりと取組を進めてまいります。

また、市民の安全・安心の観点から防災拠点や医療拠点などをつなぐ新たな道路網「防府・未来へのネットワーク」の構築に向けて佐波川右岸の広域防災広場の用地取得、華城小学校周辺道路の設計や測量、防府北基地東道路の概略設計などを進めてまいります。

さらには、SDGsの理念に沿ったカーボンニュートラルの推進や時代のニーズに対応するデジタル化の推進についても、しっかりと取り組んでいかなければなりません。

このようなことから、令和4年度の当初予算は、防府のまちづくりを着実に推進するため、「輝き！ほうふプラン」に基づく諸施策の実行など、「ほうふの未来をかたちにする予算」として編成いたしております。

防府の未来を形にするためには、これまで以上に、市議会や市民の皆様と一体となって進めていかなければなりません。総合計画に掲げた明るく豊かで健やかな防府の実現、そして、令和の時代にさん然と輝く防府のまちの形成を目指し、施政方針とさせていただきます。

よろしく願いいたします。

○議長（上田 和夫君） ただいまの施政方針演説に対する質問につきましては、一般質問に含めてお願いいたします。したがって、この質問の要旨は、明日の午後5時までに御提出いただきますようお願いいたします。

議案第21号令和4年度防府市一般会計予算

○議長（上田 和夫君） 議案第21号を議題といたします。

理事者の補足説明を求めます。市長。

〔市長 池田 豊君 登壇〕

○市長（池田 豊君） 議案第21号令和4年度防府市一般会計予算について、予算書及び令和4年度当初予算案の概要に基づきまして、御説明を申し上げます。

令和4年度当初予算は、第5次防府市総合計画「輝き！ほうふプラン」を着実に推進する予算です。

同計画に掲げる明るく豊かで健やかな防府の実現に向け、安全・安心を第一にしたまちづくりなど、6つの重点プロジェクトを中心に取り組むとともに、カーボンニュートラルやデジタル化を積極的に推進し、感染症対策や経済対策など緊急的な対策にも取り組むこととし、16か月予算として、令和3年度補正予算と一体的に編成をいたしました。

予算書の7ページをお願いいたします。

まず、令和4年度当初予算の歳入歳出予算の総額は468億3,000万円、過去最大となりました。

次に、14ページをお願いいたします。

継続費につきましては、四ノ楯三ノ楯線外1路線道路改築事業、及び、基地周辺障害対策事業の2件を設定いたしております。

次に、15ページをお願いします。

18ページまでの債務負担行為につきましては、議会だより印刷経費ほか27件を設定しております。

次に、19ページをお願いいたします。

20ページまでの地方債につきましては、総額50億2,370万円を限度として発行することとしております。

それでは、当初予算の内容につきまして、別冊の令和4年度当初予算（案）の概要で、御説明申し上げます。

総合計画に掲げます6つの重点プロジェクト別に、新規事業を中心に主な事業を御説明させていただきます。

15ページをお願いいたします。

「安全・安心を第一にしたまちづくり」についてです。

防災の拠点であり、これからの本市の発展を担う新庁舎の建設をはじめ、公共施設の安全性の向上や、新たな道路網「防府・未来へのネットワーク」の構築、防災力・減災力の強化などに取り組んでまいります。

まず、新庁舎建設事業です。本館棟及び福祉棟の建設工事に係る経費として、12億5,386万円を計上しております。

16ページをお願いします。

牟礼公民館建替事業として1億3,030万円、消防署東出張所建替事業として1,200万円、宮市福祉センター耐震化事業として1億5,000万円を計上しております。17ページをお願いします。

渋滞緩和と交通安全の確保を図るため、国道2号台道・鑄銭司区間拡幅促進事業として、420万円を計上しております。

次に、市街地を南北に結ぶ新たな道路を整備する防府北基地東道路設計事業として、1,000万円を計上しております。このほか、農道牟礼小野線整備事業として1億367万円、華城小学校周辺道路整備事業として4,550万円、松崎牟礼線道路改築事業として1,500万円、市道栄町藤本町線道路改良事業として1億9,503万円を計上しております。

18ページをお願いします。

まず、広域防災広場整備事業です。令和7年度事業完了に向け、災害時の広域的な防災拠点の整備に係る経費として、3億5,660万円を計上しております。

次に、緊急浚渫推進事業として、1億5,000万円を計上しております。

19ページをお願いいたします。

消防団員の出勤手当を充実させるなど、消防団活動支援事業として、2,267万円を計上しております。

20ページをお願いいたします。

公営住宅等長寿命化事業として、新たに、坂本住宅の建て替えに着手するなど1億2,208万円、空き家総合対策事業として3,623万円を計上しております。

次に、野良猫不妊去勢手術助成モデル事業です。地域の生活環境保全や動物愛護意識の高揚のため、新たに、野良猫の繁殖抑制につながるTNR活動に取り組む団体を支援することとし、300万円を計上いたしております。

21ページをお願いします。

「未来を拓く子どもの育成」についてです。

妊娠前から出産、子育てまでの切れ目ない支援体制を構築するとともに、子どもを守る安全・安心対策や、教育のまち日本一の学びづくりに取り組んでまいります。

まず、出産前・誕生支援として、妊娠健康サポート事業や子どもの誕生・成長サポート事業を継続することとし、合わせて7,400万円を計上しております。

22ページをお願いします。

子どもの成長支援として、まず、おたふく風邪予防接種事業です。新たに、おたふく風邪の発病や重症化を抑えるため、希望される全ての1歳児の予防接種費用を全額公費負担

することとし、700万円を計上しております。

さらに、3歳児視力検査事業として、屈折検査機器の導入に係る経費280万円を計上しております。

23ページをお願いします。

まず、子育てサロン支援事業です。子育てサロンの役割の重要性を鑑み、活動団体への支援を拡充することとし、100万円を計上しております。

次に、小学校新入生通学用かばん支給事業です。小学校へ入学する全ての新1年生が安全・安心に通学できるよう、また、保護者の経済的負担の軽減につながるよう、軽くて丈夫な通学用かばんを支給することとし、1,657万円を計上いたしております。

次に、子宮頸がん予防ワクチン接種事業です。国において接種奨励が再開される、ワクチン接種に係る経費6,732万円を計上いたしております。

24ページをお願いします。

ICT教育推進事業です。新たに、青少年科学館ソラールや文化財郷土資料館の学芸員が参加する連携授業を実施するなど、タブレット端末を効果的に活用したICT教育を引き続き展開することとし、1億4,454万円を計上しております。

25ページをお願いします。

補正予算と一体的に実施する事業として、小・中学校の学校施設長寿化事業1億84万円、屋内運動場天井等落下防止対策事業1億1,532万円、校舎等外壁改修事業1億1,342万円を計上しております。

なお、華城小学校周辺の道路拡幅等を踏まえ、増築及び将来構想の検討を行うこととしたしております。

次に、留守家庭児童学級等運営事業です。新田第3留守家庭児童学級の建設や運営経費などとして3億4,345万円、引き続き、キッズ・ゾーンやカラー舗装の整備など、通学路等安全対策事業として、1億5,000万円を計上いたしております。

26ページをお願いします。

「健やかな暮らしを支える福祉のまちづくり」についてです。

全ての防府市民が、健康で元気に暮らせるよう健康福祉の充実を図るとともに、地域で安心して暮らせる環境を整備します。まず、受診しやすい環境を整備する、がん検診受診率向上事業として9,237万円、特定健診・保健指導受診率向上事業として1億234万円を計上しております。

次に、介護予防促進事業です。介護予防に効果が現れてきた本市独自の短期集中介護予防サービスや元気アップくらぶ等のさらなる充実を図ることとし、5,177万円を計上

しております。

27ページをお願いします。

コミュニケーション手段理解等促進事業です。条例の制定を契機として、コミュニケーション手段の理解や普及促進に取り組むこととし、200万円を計上しております。

次に、犯罪被害者等支援事業です。被害者等への支援がより実態に即したものとなるよう、条例改正に向けた検討会の設置経費など、100万円を計上しております。

28ページをお願いします。

まず、公民館機能強化事業です。全公民館にフリーWi-Fiを導入するとともに、富海、小野、大道の3公民館に、遠隔相談システムやキャッシュレス決済を導入することとし、2,100万円を計上いたしております。

次に、地域安心防犯灯設置事業です。児童・生徒が安心して通学できるよう、通学路等に防犯灯を設置することとし、747万円を計上しております。

次に、地域貢献活動支援事業です。自治会活動等に対する保険に、新たに市が加入し、その保険料として、200万円を計上しております。

次に、公共交通対策事業です。バス路線の維持やデマンド型乗合タクシーなど、地域の特性に応じた交通サービスを支援するとともに、新たに、交通系ICカードを導入するバス事業者を支援することとし、合わせて2億2,061万円を計上いたしております。

29ページをお願いします。

市民ギャラリーの設置です。文化・芸術に触れる機会を充実させるため、防府市文化協会と一体となって、アスピラート1階に、新たに整備した市民ギャラリーを運営する経費150万円を計上いたしております。

次に、女性や高齢者の就職支援を行うこととし、人財活躍サポート事業350万円、デジタル人材育成事業200万円を計上いたしております。

30ページをお願いします。

環境に配慮した取組の推進についてです。カーボンニュートラルを市民運動として展開してまいります。

まず、カーボンニュートラル啓発事業です。緑のカーテンコンテストや緑花祭、エコまつりなどに係る経費として、519万円を計上しております。

次に、2050年の森づくりプロジェクトです。大平山の主伐期を迎えた市有林を伐採し、その跡地において、市民参加による植林体験を行うなど、市民の森として整備するとともに、伐採した木材でベンチを作成し、市内各所に配置するなど、合わせて1,500万円を計上しております。

次に、学校給食牛乳パックリサイクル事業です。学校給食の牛乳が瓶から紙パックに変更になることを契機に、新たな環境教育の一環として、牛乳パックのリサイクルを小・中学校で一斉に取り組み、トイレットペーパーを小・中学生に還元することとし、100万円を計上いたしております。

31ページをお願いします。

市有施設等の省エネルギー化の取組についてです。まず、市有施設のLED化です。2030年までに全ての施設に導入する方針の下、令和7年度までの整備計画の策定や施設への導入経費として1億7,000万円を計上しております。

次に、太陽光発電設備導入可能性調査です。2030年までに設置可能な市有施設50%以上に設置する方針の下、導入可能性の調査に係る経費として1,265万円を計上しております。

次に、電気自動車充電設備の設置です。観光施設などに設置する経費として1,000万円を計上しております。

32ページをお願いします。

「活力ある中心市街地の形成」についてです。防府のまちの顔となる新庁舎の整備を契機として、民間活力による便利で魅力あるまちなかを目指します。まず、駅北公有地の売却に併せ、周辺道路を整備する駅北公有地利活用事業として1億2,262万円を計上しております。

次に、駅周辺駐車場利用料金一本化事業です。ルルサス防府駐車場及び中央町駐車場の利用料金を一本化し、ルルサス防府利用者の駐車場無料サービスを拡充する経費として2,000万円を計上しております。

33ページをお願いします。

「強みを活かした産業力の強化」についてです。農林業の知と技の拠点の形成を契機とした農林業の活性化です。まず、新規就農者支援事業です。新たな支援事業を加え、新規就農者の支援にしっかりと取り組むこととし、2,534万円を計上しております。

次に、法人就業支援事業です。新規就農者の確保と定着を図るため、受入れ法人等の支援を大幅に拡充するとともに、新規就業者の就業準備、さらに農業大学の卒業生については、授業料相当額を支援することとし、815万円を計上しております。

34ページをお願いします。

産地拡大促進事業です。新たに農業参入する企業の体制整備を支援することとし、3,300万円を計上しております。

35ページをお願いします。

まず、農業生産基盤整備事業です。奈美地区のほ場整備や防府総合堰の改修などに係る経費として5,630万円を計上しております。

次に、ため池防災減災対策事業です。災害を未然に防止するため、新たに防護柵の設置経費1,000万円を含む、ため池の切開工事などに係る経費として1億1,108万円を計上しております。

36ページをお願いします。

水産業の振興です。水産物のブランド化を図るため、ほうふのおさかな需要拡大事業として1,300万円を計上しております。

次に、漁業者等が回収する海洋ゴミの処分について支援する海岸漂着物等地域対策推進事業として100万円を計上しております。

次に、防府市の鋳物を使用した小型漁礁により、藻場の再生保存を図り、ブルーカーボンの増加を目指す、ほうふの漁場環境整備モデル事業として500万円を計上しております。

次に、メバル公園などの近隣施設を含めた水産市場エリアのさらなる活性化を図るため、潮彩市場防府整備事業として5,000万円、潮彩市場インクルーシブ遊具設置事業として1,000万円を計上しております。

37ページをお願いします。

中小企業の振興です。公益財団法人山口・防府地域工芸・地場産業振興センターの解散に伴い、デザインプラザHOFUを創業・交流拠点として整備する経費1億5,000万円を計上しております。さらに、創業準備から開業、そして成長段階までをパッケージ化して支援する防府市創業支援モデル事業1,200万円、中小企業サポートセンターコネクト22の運営経費など3,600万円を計上しております。

38ページをお願いします。

まず、住まいの省エネ設備等助成事業です。安全・安心な住まいづくりを促進するため、省エネ機器の設置など、カーボンニュートラルに向けた取組に対する支援を新たに設けることとし、5,000万円を計上しております。

次に、コロナ禍においてもカーボンニュートラルやデジタル化に取り組む中小企業者等への支援を充実させることとし、省エネ設備等導入支援事業として2,000万円、中小企業DX導入加速化事業として3,000万円を計上しております。

次に、がんばる中小企業応援資金貸付事業においても、新たにカーボンニュートラルサポート資金を加え、5億5,377万円を計上しております。

39ページをお願いいたします。

産業基盤の強化です。まず、産業基盤施設整備事業です。県が実施する環状一号線の整備や三田尻中関港港湾整備事業の県事業負担金1億2,173万円を計上しております。

次に、防府第二テクノタウン隣接市道整備事業です。産業団地防府第二テクノタウン周辺の道路整備を、補正予算と合わせて1億9,280万円を計上しております。

40ページをお願いします。

「恵まれた資源を活かした交流拡大」についてです。本市の恵まれた観光資源や防府読売マラソン大会をはじめとするスポーツ・文化事業の魅力にさらに磨きをかけ、効果的に発信していくことで、交流人口の拡大を図ってまいります。

まず、観光振興事業です。防府観光コンベンション協会と一体となって、新たに防府ならではの土産物の開発など、4,095万円を計上いたしております。

41ページをお願いします。

まず、「大河ドラマを活かした歴史観光発信」です。大河ドラマ「鎌倉殿の13人」にも登場する毛利の祖、大江広元などに焦点を当てたイベントの実施により、防府の歴史文化を発信していくこととし、700万円を計上しております。

次に、山頭火生誕140年記念事業です。山頭火ふるさと館において特別展を開催するなど、723万円を計上しております。

このほか市内海水浴場の安全・安心を強化するため、監視員の増員や野島海水浴場の老朽化したトイレ及びシャワー室を改修する海水浴場安全対策事業として2,918万円を計上しております。

42ページをお願いします。

まず、第53回防府読売マラソン大会開催事業です。MGC、パリオリンピックにつながる大会として開催することとし、2,224万円を計上しております。

次に、国指定史跡周防国分寺旧境内保存整備事業です。史跡内にある二ノ門等の修復に係る経費として87万円を計上いたしております。

次に、スポーツ施設改修事業です。安全・安心にスポーツを楽しんでもらえるよう、人工芝多目的グラウンドの照明設備のLED化や陸上競技場のエントランス等の改修を行うとともに、老朽化した野球場の改修等を検討する協議会の立ち上げなど、合わせて9,519万円を計上しております。

次に、競輪場施設整備事業です。令和6年度中の完成に向け、本年11月以降のメインスタンドの解体などに係る経費として2億1,623万円を計上しております。

43ページをお願いします。

音楽のまち防府文化振興事業です。音楽のまち創造プロデューサーによるコンサートな

どを実施することとし、896万円を計上しております。なお、この事業には三友サルビアホールのネーミングライセンス料を活用させていただいております。

次に、ホストタウン感謝の会など、日本セルビア友好140周年記念事業として100万円を計上しております。

45ページをお願いします。

カーボンニュートラルの推進について取りまとめております。該当する諸事業を一覧にしてお示ししており、カーボンニュートラル市民運動として、13事業、2億1,378万円、市有施設等の省エネルギー化の取組として、3事業、1億9,265万円、合わせて16事業、4億643万円を計上しております。

46ページをお願いします。

デジタル化の推進について取りまとめております。さきに御説明した諸事業に加え、デジタル化の基盤となるマイナンバーカードの普及促進について9,029万円を計上しております。

次に、4号館1階に各種証明書の自動交付機を設置する経費1,800万円を計上しております。

次に、マイナンバーカードを利用したオンライン手続きができるよう、システム環境等の整備に係る経費3,334万円を計上しております。

次に、利便性向上や感染症予防を図るため、市民課や課税課の窓口、富海、小野、大道の3公民館にキャッシュレス決済を導入する経費1,750万円を計上しております。

47ページをお願いします。

防府図書館の利便性向上を図るため、電子図書を導入する経費77万円を計上しております。

次に、全ての公民館で行う、高齢者を対象としたスマートフォンの基本操作や行政手続の利用講座に係る経費300万円を計上しております。

このほか、業務改善を図るため、庁内ネットワーク構築事業として3,000万円、AI・RPA導入推進事業として1,000万円、以上、合わせまして15事業、4億1,112万円を計上しております。

48ページをお願いします。

新型コロナウイルス感染症対策について取りまとめております。当初予算として感染症防止対策6億4,000万円、地域経済対策2億1,000万円、市民生活支援5,000万円、そして新型コロナウイルス予備費1億円、合わせまして10億円を計上しております。なお、補正予算と合わせますと、総額50億3,000万円となります。

以上、主な歳出について御説明をいたしました。これらの結果、一般会計の総額は前年度当初予算に比べ25億4,000万円、5.7%の増で過去最大の468億3,000万円となったところでございます。

次に、歳入について主なものを申し上げます。

55ページをお願いします。

まず市税につきましては、165億6,663万円となり、新型コロナウイルス感染症に係る特例措置の終了に伴う固定資産税等の増などにより、前年度比4億9,830万円、3.1%の増を見込んでおります。

次に、地方交付税につきましては、地方財政計画等を勘案し、48億円となり、前年度比8億5,000万円、21.5%の増を見込んでおります。

次に、国庫支出金につきましては、79億5,395万円となり、新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金の増などにより前年度比4億6,235万円、6.2%の増を見込んでおります。

次に、繰入金につきましては、16億5,141万円となり、財政調整基金からの繰入れの減はあるものの、ふるさと振興基金や庁舎建設基金などからの繰入れの増により、前年度比1億4,182万円、9.4%の増となっております。

次に、市債につきましては、50億2,370万円となり、地方財政対策による臨時財政対策債などの減があるものの、新庁舎建設事業費等の増などにより前年度比3億9,210万円、8.5%の増となっております。

以上、歳入について申し上げます。

お戻りいただきまして、50ページをお願いいたします。

予算編成方針策定時点において、財源不足は約17億円を見込んでおりましたが、その後、カーボンニュートラルやデジタル化への取組、感染症対策などの緊急的な対策などが必要となったことから、約22億円まで拡大いたしました。この財源不足に対しましては、地方財政対策を最大限生かし、国・県等の補助制度の積極的導入や有利な地方債の活用など、歳入を中心に対応することといたしました。その結果、約9億円の財源不足の圧縮が可能となり、最終的な財源不足額につきましては、前年度の不足額を3,000万円下回る12億5,000万円にすることができました。

なお、中期的な財政見直しにつきましては、現時点における諸事業の進捗状況などを踏まえ、年度間における事業費の精査を反映させたものを添付しております。

以上、令和4年度防府市一般会計予算（案）の概要につきまして御説明申し上げます。よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

○議長（上田 和夫君） 本案に対する質疑を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 質疑を終結してお諮りいたします。本案については、なお、審査の要があると認めますので、所属常任委員会に付託したいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 御異議ないものと認めます。よって、議案第21号については、予算委員会に付託と決しました。

議案第22号令和4年度防府市競輪事業特別会計予算

議案第23号令和4年度防府市国民健康保険事業特別会計予算

議案第24号令和4年度防府市と場事業特別会計予算

議案第25号令和4年度防府市青果市場事業特別会計予算

議案第26号令和4年度防府市交通災害共済事業特別会計予算

議案第27号令和4年度防府市介護保険事業特別会計予算

議案第28号令和4年度防府市後期高齢者医療事業特別会計予算

○議長（上田 和夫君） 議案第22号から議案第28号までの7議案を一括議題といたします。

理事者の補足説明を求めます。市長。

〔市長 池田 豊君 登壇〕

○市長（池田 豊君） 議案第22号から議案第28号までの7議案につきまして、順を追って御説明申し上げます。

予算書の23ページをお願いいたします。

まず、議案第22号令和4年度防府市競輪事業特別会計予算につきまして御説明申し上げます。

まず歳入歳出予算の総額につきましては、231億1,425万8,000円としております。

26ページの継続費につきましては、お示しをしておりますように、競輪場施設整備事業（解体工事）に係る継続費を設定いたしております。

27ページの債務負担行為につきましては、お示しをしておりますように、ホームページ管理運營業務委託ほか1件の債務負担行為を設定いたしております。

予算の内容といたしまして、歳入では車券販売金収入等の競輪事業収入、繰越金等を計

上し、また、歳出では、管理費や開催費、払戻金等の競輪事業費等を計上しております。

次に、31ページの議案第23号令和4年度防府市国民健康保険事業特別会計予算でございます。

第1条におきまして、歳入歳出予算の総額を123億6,400万円としております。

第2条の歳出予算の流用につきましては、地方自治法第220条第2項ただし書の規定によりまして、歳出予算の流用を定めているものでございます。

予算の内容といたしまして、歳入では国民健康保険料、県支出金、一般会計繰入金等を計上し、また、歳出では保険給付費、国民健康保険事業費納付金を計上しております。

次に、37ページの議案第24号令和4年度防府市と場事業特別会計予算でございます。

歳入歳出予算の総額を1,669万6,000円としております。

予算の内容としまして、歳出では事業収入、繰入金等を計上し、また歳出では、と場運営に係る経費、公債費等を計上しております。

次に、43ページの議案第25号令和4年度防府市青果市場事業特別会計予算でございます。

歳入歳出予算の総額を3,255万6,000円としております。

予算の内容としまして、歳入では使用料及び手数料、繰入金等を計上し、また、歳出では青果市場運営に係る経費等を計上しております。

次に、49ページの議案第26号令和4年度防府市交通災害共済事業特別会計予算でございます。

歳入歳出予算の総額を1,463万5,000円としております。

予算の内容としまして、歳入では共済会費収入、繰越金等を計上し、また、歳出では共済事業運営に係る経費等を計上しております。

次に、55ページの議案第27号令和4年度防府市介護保険事業特別会計予算でございます。

第1条におきまして、歳入歳出予算の総額を117億7,380万6,000円としております。

第2条の歳出予算の流用につきましては、地方自治法第220条第2項ただし書の規定によりまして、歳出予算の流用を定めているものでございます。

予算の内容としましては、保険事業勘定とサービス事業勘定に区分し、歳入では介護保険料や支払基金交付金、繰入金、サービス収入等を計上し、また、歳出では、保険給付費、地域支援事業費、サービス事業費等を計上しております。

最後に、63ページの議案第28号令和4年度防府市後期高齢者医療事業特別会計予算

でございます。

歳入歳出予算の総額を22億6,240万円としております。

予算の内容としまして、歳入では後期高齢者医療保険料、繰入金等を計上し、また歳出では、後期高齢者医療広域連合納付金等を計上しております。

以上、議案第22号から議案第28号までの7議案につきまして御説明申し上げました。よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

○議長（上田 和夫君） ただいまの補足説明に対し、一括して質疑を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 質疑を終結してお諮りいたします。ただいま議題となっております7議案については、なお、審査の要があると認めますので、所属常任委員会に付託したいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 御異議ないものと認めます。よって、議案第22号及び議案第25号の2議案については、産業建設委員会に、議案第23号、議案第24号及び議案第26号から議案第28号までの5議案については、教育民生員会にそれぞれ付託と決しました。

ここで昼食のため、午後1時まで休憩いたします。

午前11時56分 休憩

午後 1時 開議

○議長（上田 和夫君） それでは、休憩を閉じて会議を再開いたします。

議案第29号令和4年度防府市水道事業会計予算

議案第30号令和4年度防府市工業用水道事業会計予算

議案第31号令和4年度防府市公共下水道事業会計予算

○議長（上田 和夫君） 議案第29号から議案第31号までの3議案を一括議題といたします。

理事者の補足説明を求めます。上下水道事業管理者。

〔上下水道事業管理者 河内 政昭君 登壇〕

○上下水道事業管理者（河内 政昭君） 議案第29号、議案第30号及び議案第31号につきまして、一括して御説明申し上げます。

まず、議案第29号令和4年度防府市水道事業会計予算につきましては、予算書5ペー

ジにお示しいたしておりますように、第2条に業務の予定量をそれぞれ定め、これらの業務の予定量を大綱として、第3条以下の予算を編成いたしているものでございます。

初めに、第3条は収益的収入予定額を22億9,286万4,000円、支出予定額を20億8,848万5,000円といたしております。

第4条では、資本的収入予定額を6億1,425万3,000円、支出予定額を18億1,942万8,000円といたしており、差引き不足額12億517万5,000円を損益勘定留保資金等により補填を予定いたしております。

第5条では、建設改良事業のために借り入れる企業債の限度額及びその借入れ条件等を定め、第6条は予定支出の各項の経費の金額の流用について定めているものでございます。

第7条では、議会の議決を経なければ流用することのできない経費として、職員給与費及び交際費について、それぞれお示しいたしており、第8条は棚卸資産の購入限度額を定めているものでございます。

以上、令和4年度の予算について、その概要を申し上げましたが、事業面につきましては、施設の老朽化対策及び管路の耐震化の推進等に引き続き取り組んでまいります。

次に、議案第30号令和4年度防府市工業用水道事業会計予算につきましては、予算書37ページにお示しいたしておりますように、第2条に業務の予定量をそれぞれ定めているものでございます。

第3条は収益的収入予定額を1億6,897万6,000円、支出予定額を1億5,420万6,000円、第4条では資本的支出予定額を752万6,000円といたしており、損益勘定留保資金等により補填を予定いたしております。

第5条は、予定支出の各項の経費の金額の流用について定め、第6条では議会の議決を経なければ流用することのできない経費として職員給与費についてお示しいたしております。

第7条では棚卸資産の購入限度額を定めているものでございます。

引き続き維持管理に万全を期し、安定供給に努める所存でございます。

最後に、議案第31号令和4年度防府市公共下水道事業会計予算につきましては、予算書の63ページにお示しいたしておりますように、第2条に業務の予定量をそれぞれ定め、これらの業務の予定量を大綱として、第3条以下の予算を編成いたしているものでございます。

初めに、第3条は収益的収入予定額を31億3,130万9,000円、支出予定額を30億2,351万9,000円といたしております。

第4条では、資本的収入予定額を20億739万3,000円、支出予定額を32億9,

135万9,000円と見込み、差引き不足額12億8,396万6,000円を損益勘定留保資金等により補填を予定いたしております。

第5条では、令和4年度に設定いたします債務負担行為について定めているものでございます。

第6条は建設改良事業のために借り入れる企業債の限度額及びその借入れ条件等を定め、第7条では令和4年度中の一時的な資金不足を補うための借入金の限度額について定めているものでございます。

第8条は予定支出の各項の経費の金額の流用について定め、第9条では議会の議決を経なければ流用することのできない経費として職員給与費についてお示しいたしております。

以上、令和4年度の予算について、その概要を申し上げましたが、事業面につきましては、大道、富海及び西浦方面での污水管渠の敷設を推進し、処理区域の拡大に努める一方、浄化センターの管理棟増設工事及び汚泥脱水機等更新工事を行うほか、施設の老朽化対策を引き続き行ってまいります。

以上、御説明申し上げました各会計における令和4年度予算の詳細につきましては、予算実施計画以下の附属書類でお示しいたしているところでございます。

よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

○議長（上田 和夫君） ただいまの補足説明に対し、一括して質疑を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 質疑を終結してお諮りいたします。ただいま議題となっております3議案については、なお、審査の要があると認めますので、所属常任委員会に付託したいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 御異議ないものと認めます。よって、議案第29号から議案第31号までの3議案については、産業建設委員会に付託と決しました。

議案第32号防府市障害の特性に応じたコミュニケーション手段の理解及び利用の促進に関する条例の制定について

○議長（上田 和夫君） 議案第32号を議題といたします。

理事者の補足説明を求めます。市長。

〔市長 池田 豊君 登壇〕

○市長（池田 豊君） 議案第32号防府市障害の特性に応じたコミュニケーション手段の理解及び利用の促進に関する条例の制定について御説明申し上げます。

本案は、障害のある人をはじめ、全ての市民が住み慣れた地域で共生し、安心して暮らせる地域づくりを実現するため、必要な事項を定めようとするものでございます。

内容といたしましては、障害の特性に応じたコミュニケーション手段の理解及び利用の促進を図るための基本理念並びに市の責務、市民の役割及び事業者の役割を明らかにし、市の施策の推進方針など、必要な事項を定めるものでございます。

よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

○議長（上田 和夫君） 本案に対する質疑を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 質疑を終結してお諮りいたします。

本案については、なお、審査の要があると認めますので、所属常任委員会に付託したいと思いますが御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 御異議ないものと認めます。よって、議案第32号については、教育民生委員会に付託と決しました。

議案第33号防府市創業・交流センター設置及び管理条例の制定について

○議長（上田 和夫君） 議案第33号を議題といたします。

理事者の補足説明を求めます。市長。

〔市長 池田 豊君 登壇〕

○市長（池田 豊君） 議案第33号防府市創業・交流センター設置及び管理条例の制定について御説明申し上げます。

本案は本年1月1日の公益財団法人山口・防府地域工芸・地場産業振興センターの解散に伴い、デザインプラザHOFUに創業支援拠点施設として整備する防府市創業・交流センターの適正な管理と運用を図るため、条例を制定しようとするものでございます。

この施設は創業希望者や市内事業者等との交流の促進を図ることにより、本市の産業を振興し、地域経済の活性化に寄与するため設置するものでございます。

よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

○議長（上田 和夫君） 本案に対する質疑を求めます。2番、田中健次議員。

○2番（田中 健次君） 参考資料の103ページの使用料を決める際の備考の事項ですが、冷暖房を使用する場合は基本使用料に100分の20を乗じて得た額を加算するという形になっております。例えば、会議室や多目的ホール、いろんな部屋を借りる場合、午後の時間帯だったら1時から5時までということになって、4時間借りるわけですが、実

は4時間、目いっぱい使うことがなくて、冷房とか暖房であれば、もう使い終わって、部屋を出てからの冷暖房料も払うのかというような感じも受けられると思うんです。公民館などでは、確か1時間当たり幾らという形になっておるんですが、この場合は一律に、3時間とか4時間使われるのに20%を掛けると。この辺のところは、今後、SDGs、カーボン抑制だとか、いろんなことの中でいけば、料金体系そのものも考えるべきではないかと思うのです。もちろん施設そのものが全館のエアコンだとか、そういうことであれば、なかなかそういうわけにはいかないのかもしれませんが、その辺について、御答弁いただけることがあればお願いしたいと思います。

○議長（上田 和夫君） 産業振興部長。

○産業振興部長（白井 智浩君） 御質問にお答えいたします。

今、議員が御案内のとおり、地場産業振興センターの冷暖房については、全館集中型の冷房で、その部屋のスイッチを入れると、空気が流れ込んでくるというような仕組みを採用し、4月1日から、引き続き同様の仕組みとするものでございます。料金についても、地場産業振興センターから引き継ぐということで、午前、午後、夜間の料金に対応した冷暖房料を設定したところでございまして、こちらについては、市のアスピラート、それからルルサスの利用率と使用料に対する冷暖房率と合わせて設定させていただいたものでございます。今言われたような1時間単位の設定とかいうことについては、市内全体の料金の設定の中で考えていかなければならないと思いますし、そういった費用の節減については、しっかりと新しい施設の運営の中で、電気代等の節減、空調代の節減については図ってまいりたいと考えております。

以上でございます。

○議長（上田 和夫君） ほかにございますか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 質疑を終結してお諮りいたします。本案については、なお、審査の要があると認めますので、所属常任委員会に付託したいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 御異議ないものと認めます。よって、議案第33号については、産業建設委員会に付託と決しました。

議案第34号防府市役所出張所設置条例等中改正について

○議長（上田 和夫君） 議案第34号を議題といたします。

理事者の補足説明を求めます。市長。

〔市長 池田 豊君 登壇〕

○市長（池田 豊君） 議案第34号防府市役所出張所設置条例等中改正について御説明申し上げます。

本案は防府市役所小野出張所及び防府市小野公民館の旧小野小学校跡地への建て替え並びに防府市小野老人憩の家との複合化に伴い、それぞれの施設の所在地番を変更するもの並びに過去の分筆により地番が変更となっていた老人憩の家の所在地番について条文整備を行おうとするものでございます。

よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

○議長（上田 和夫君） 本案に対する質疑を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 質疑を終結してお諮りいたします。本案については、委員会付託を省略したいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 御異議ないものと認めます。よって、討論を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 討論を終結してお諮りいたします。本案については、これを可決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 御異議ないものと認めます。よって、議案第34号については、原案のとおり可決されました。

議案第35号防府市個人情報保護条例中改正について

○議長（上田 和夫君） 議案第35号を議題といたします。

理事者の補足説明を求めます。市長。

〔市長 池田 豊君 登壇〕

○市長（池田 豊君） 議案第35号防府市個人情報保護条例中改正について御説明申し上げます。

本案はデジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律の公布による関係法律の改正等に伴い、本市個人情報保護条例について所要の条文整備を行おうとするものでございます。

よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

○議長（上田 和夫君） 本案に対する質疑を求めます。2番、田中健次議員。

○2番（田中 健次君） この条例改正は、ここに書いてありますデジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律が公布されたということに伴って、法律の名称が変わるので変えるということでもありますから、これで問題がないのですが、デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律によって、個人情報保護条例本体の全部改正というようなものが令和5年度中にされなければならないというような法改正の趣旨だったと思うのですが、それについては、今時点でどういう考え方なのか。国のほうは一律の個人情報保護条例にするという形で、これまでの個人情報保護条例、各自治体ごとにいろいろ凸凹といいますか、上乘せ、横出しがあるわけですが、そういうものを認めないような話も出ておるわけですが、防府市とすれば、今後、個人情報保護条例をどういうふうに改正していくのか。その辺のことが分かっておる範囲でお答え願えればと思うのですが。

○議長（上田 和夫君） 総合政策部長。

○総合政策部長（石丸 泰三君） お答えいたします。

デジタル社会の形成整備法によりまして、これまで国の独立行政法人とかでばらばらに法律を持っておったのが、このデジタルの法によって一元化された上で、所管が個人情報保護委員会に統一をされるといったこととございます。これが統一されるということについては、我々の地方公共団体も同じとございます。ですので、改正された新個人情報保護法によって、原則として国の機関と同様の規律が地方公共団体に適用されるということとございます。この法によって個人情報保護を進めていくこととなります。

条例との関係でございますけれども、今、国は、この4月ぐらいまでに、そのためのガイドラインを示すと言っております。したがって、地方におきましては、4年度中に条例の整備等、必要な準備を整えていくという段取りになると言われております。条例は、かなり抜本的な改正になると思います。ですから、全部、国にそろえるということとございますので、今、地方の条例において定めなければいけないだろう事柄というのが、本人開示等請求における手数料でありますとか、そういったものについてはまちまちで構わないということなので、そういったところは条例で構えますけれども、今まで行っていた、ばらばらの地方それぞれの個人情報保護条例というのは、基本的になくなっていて、国の個人情報保護法によって運用をしていくといった流れになってまいります。

以上でございます。

○議長（上田 和夫君） 2番、田中健次議員。

○2番（田中 健次君） 法律の立てつけがそういうふうになっておるから、自治体とし

てはそれに従わざるを得ない面もあるかもしれませんが、法律解釈の自主性、自立性というものが、今の地方自治法で保障されておりますので、そういったことも留意いただきたいということと、それから、今現在、個人情報保護条例の実施機関に議会が入っております。これが新しい法律の立てつけでいくと、議会は別になると。議会は別に個人情報保護条例をつくらないといけないというふうになるかもしれないというような話も聞いております。この辺は担当の部として、議会事務局ともよく情報共有をして、その辺の理解が遅れて、変な形にならないようにしていただきたいということだけ要望しておきたいと思っております。

○議長（上田 和夫君） ほかにありますか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 質疑を終結してお諮りいたします。本案については委員会付託を省略したいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 御異議ないものと認めます。よって討論を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 討論を終結してお諮りいたします。本案については、これを可決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 御異議ないものと認めます。よって、議案第35号については、原案のとおり可決されました。

議案第36号防府市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び職員の育児休業等に関する条例中改正について

○議長（上田 和夫君） 議案第36号を議題といたします。

理事者の補足説明を求めます。市長。

〔市長 池田 豊君 登壇〕

○市長（池田 豊君） 議案第36号防府市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び職員の育児休業等に関する条例中改正について御説明を申し上げます。

本案は国家公務員に係る妊娠、出産、育児等と仕事の両立支援のために講じられる措置に準じて、本市非常勤職員の育児休業・介護休暇等の取得要件を緩和し、及び所要の改正を行おうとするものでございます。

よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

○議長（上田 和夫君） 本案に対する質疑を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 質疑を終結してお諮りいたします。本案については、委員会付託を省略したいと思いますが御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 御異議ないものと認めます。よって、討論を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 討論を終結してお諮りいたします。本案については、これを可決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 御異議ないものと認めます。よって、議案第36号については、原案のとおり可決されました。

議案第37号防府市暴走行為等の根絶の促進に関する条例中改正について

○議長（上田 和夫君） 議案第37号を議題といたします。

理事者の補足説明を求めます。市長。

〔市長 池田 豊君 登壇〕

○市長（池田 豊君） 議案第37号防府市暴走行為等の根絶の促進に関する条例中改正について御説明申し上げます。

本案は、民法の改正に伴い、本市の暴走行為等の根絶の促進に関する条例について所要の改正を行おうとするものでございます。

内容につきましては、婚姻適齢の改正により、婚姻による成年擬制が廃止されることから、所要の条文整備を行うものでございます。

よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

○議長（上田 和夫君） 本案に対する質疑を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 質疑を終結してお諮りいたします。本案については、委員会付託を省略したいと思いますが御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 御異議ないものと認めます。よって、討論を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 討論を終結してお諮りいたします。本案については、これを可

決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 御異議ないものと認めます。よって、議案第37号については、原案のとおり可決されました。

議案第38号防府市消防団員及び水防団員の報酬及び費用弁償条例中改正について

○議長（上田 和夫君） 議案第38号を議題といたします。

理事者の補足説明を求めます。市長。

〔市長 池田 豊君 登壇〕

○市長（池田 豊君） 議案第38号防府市消防団員及び水防団員の報酬及び費用弁償条例中改正について御説明申し上げます。

本案は、消防団員数が減少していることや、災害が多発化・激甚化する中、消防団の役割も多様化し、一人ひとりの消防団員の負担が増加していることを踏まえ、国が策定した非常勤消防団員の報酬等の基準に基づき、消防団員の処遇の改善を図り、消防団員の確保や消防団の充実強化を行うため、報酬等の見直しを行うものでございます。

改正の主な内容につきましては、これまで費用弁償として支給を行ってきた災害に関する出動手当を1日につき8,000円の出動報酬に見直すものでございます。

よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

○議長（上田 和夫君） 本案に対する質疑を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 質疑を終結してお諮りいたします。本案については、委員会付託を省略したいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 御異議ないものと認めます。よって、討論を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 討論を終結してお諮りいたします。本案については、これを可決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 御異議ないものと認めます。よって、議案第38号については、原案のとおり可決されました。

議案第39号防府市消防団員等公務災害補償条例中改正について

○議長（上田 和夫君） 議案第39号を議題といたします。

理事者の補足説明を求めます。市長。

〔市長 池田 豊君 登壇〕

○市長（池田 豊君） 議案第39号防府市消防団員等公務災害補償条例中改正について御説明申し上げます。

本案は年金制度の機能強化のための国民年金法等の一部を改正する法律の公布に伴い、株式会社日本政策金融公庫等が行う恩給担保貸付事業のうち、年金たる補償を受ける権利を担保に供するものが廃止されるため、所要の改正を行おうとするものでございます。

よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

○議長（上田 和夫君） 本案に対する質疑を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 質疑を終結してお諮りいたします。本案については、委員会付託を省略したいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 御異議ないものと認めます。よって、討論を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 討論を終結してお諮りいたします。本案については、これを可決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 御異議ないものと認めます。よって、議案第39号については、原案のとおり可決されました。

議案第40号防府市国民健康保険条例中改正について

○議長（上田 和夫君） 議案第40号を議題といたします。

理事者の補足説明を求めます。市長。

〔市長 池田 豊君 登壇〕

○市長（池田 豊君） 議案40号防府市国民健康保険条例中改正について御説明申し上げます。

本案は、国民健康保険法施行令の改正に伴い、本市の国民健康保険条例について、所要の改正を行おうとするものでございます。

改正の主な内容につきましては、国民健康保険法施行令の改正に準じて、国民健康保険料の基礎賦課限度額を63万円から65万円に、後期高齢者支援金等賦課限度額を19万

円から20万円にそれぞれ引き上げるものでございます。

よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

○議長（上田 和夫君） 本案に対する質疑を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 質疑を終結してお諮りいたします。本案については、なお審査の要があると認めますので、所属常任委員会に付託したいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田 和夫君） 御異議ないものと認めます。よって、議案第40号については、教育民生委員会に付託と決しました。

○議長（上田 和夫君） 以上で、本日の日程は全て議了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。

次の本会議は3月2日の午前10時から開催いたします。その間、各委員会におかれましては、よろしく御審議のほどお願いいたします。お疲れさまでした。

午後1時29分 散会

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

令和4年2月24日

防府市議会議長 上 田 和 夫

防府市議会議員 曾 我 好 則

防府市議会議員 青 木 明 夫